

INSPIRE THE FUTURE

Inspire the future

過去を称え未来へ、
飛っ翔べ

第30回 会員大会 出水大会

主催／鹿児島県商工会議所青年部連合会

主管／出水商工会議所青年部



商工会議所青年部 綱領 指針

綱領

商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者としての責任を自覚し
地域の経済的発展の支えとなり
新しい文化的創造をもって
豊かで住みよい郷土づくりに貢献する

指針

われわれ青年部は
一、地域を支える青年経済人として先導者たる気概で研鑽に努めよう
一、国際社会の一員であるべき国際人としての教養を高めよう
一、豊かな郷土を築くために創意と工夫 気と情熱を傾けよう
一、文化を伝承しつつ新しい文化の創造に向かって歩を進めよう
一、行動こそ時代を先駆けるべき青年の責務と信じ力を合わせ国の礎となろう



「YEG 宣言」

私は YEG として、夢に挑む。

私たちは YEG として、地域を愛し、日本を愛する。

すべての YEG は、連帯の証となる。

商工会議所青年部の歌

「伸びゆく大地」

作詞 石井耕二
作曲 石井 欽

1

伸びゆく大地 日本のは
伸びゆく大地 青い空
集える仲間が それぞれに
地域を支える 気概持つ
願いをあたに 変えるため
商工会議所 青年部
求めて我らは 立ち上がる

2

幾山河を 超えていく
幾山河を 遠いけど
道は果てなく 遠いけど
夢を追う気持ちは 忘れない
人と人が 語りあい
心と心を 結ぶため
商工会議所 青年部
時代を我らは 先駆ける

3

自由の海のは
自由の海のは
世界の波が打ち寄せる
歴史の舵は 一つの世も
熱ある者が取ってきた
豊かな郷土を築くため
商工会議所 青年部
明日に我らは 船出する

目次

大会概要	1
ご挨拶	
鹿児島県商工会議所青年部連合会	会長 深水真樹 …… 2
出水商工会議所青年部	会長 福本安明 …… 3
出水商工会議所	会頭 竹之下良二 …… 4
ご祝辞	
日本商工会議所青年部	会長 小野知一郎 …… 5
九州ブロック商工会議所青年部連合会	会長 古賀正大 …… 6
(一社)鹿児島県商工会議所連合会	会長 岩崎芳太郎 …… 7
鹿児島県知事	塩田康一 …… 8
出水市長	椎木伸一 …… 9
記念講演 『タニタ創業家が語る事業承継～何を守り、何を変革するのか?～』	
講師 株式会社コアウェル	代表取締役 谷田昭吾氏 …… 10
単会紹介	
鹿児島商工会議所青年部	11
霧島商工会議所青年部	11
鹿屋商工会議所青年部	11
川内商工会議所青年部	11
いちき串木野商工会議所青年部	12
指宿商工会議所青年部	12
枕崎商工会議所青年部	12
奄美大島商工会議所青年部	12
出水商工会議所青年部	13
謝辞	
第30回会員大会出水大会	実行委員長 石澤敦行 …… 14
ご協賛企業紹介	15

大会概要

令和 7 年度 スローガン

日本商工会議所青年部

YEG Common

～ 心通い合う繋がりを結び、新たな未来的経済価値を創出する ～

九州ブロック商工会議所青年部連合会

継 承

～ 未来に繋ぐ新たな一歩 ～

鹿児島県商工会議所青年部連合会

「守・破・離」

～ 根を深く、葉を茂らせよ ～

第 30 回 会員大会 出水大会

Inspire the future

～ 過去を称え未来へ、飛っ翔べ～

大会スケジュール

場所：ホテルキング

記 念 式 典

14:00～15:30 (受付 13:30～)

- 県連旗入場
- 開会宣言
- 国歌斉唱
- 商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」斉唱
- 商工会議所青年部綱領朗読・指針唱和
- 主催者代表挨拶 鹿児島県商工会議所青年部連合会 会長 深 水 真 樹
- 主管地代表挨拶 出水商工会議所青年部 会長 福 本 安 明
- 主管地会頭挨拶 出水商工会議所 会頭 竹之下 良 二 様
- 来賓挨拶 衆議院議員 野 間 健 様
- 出水市 市長 椎 木 伸 一 様
- 日本商工会議所青年部 会長 小 野 知一郎 様
- 九州ブロック商工会議所青年部連合会 会長 古 賀 正 大 様
- 来賓紹介
- 祝電披露
- 来訪 Y E G ・ O B 紹介
- 各単会紹介
- 次年度県連会長予定者発表
- 次年度県連会長予定者挨拶
- 県連旗伝達式
- 令和 8 年度会員大会開催地 P R
- 閉会宣言

記 念 講 演

16:00～17:30 (受付 15:30～)

- 講師：谷 田 昭 吾 氏
株式会社コアウェル 代表取締役
東京慈恵会医科大学・神戸大学非常勤講師
- 講演テーマ
「タニタ創業家が語る事業承継～何を守り、何を変革するのか？～」

大 懇 親 会

16:30～20:30 (受付 18:00～)

OBサロン

■日 時 令和 7 年 12 月 6 日 (土)
■会 場 鶴丸会館
(鹿児島県出水市上鯖淵 840-3)
受 付 15:30～
開 始 16:00～18:00

エクスカーション

■日 時 令和 7 年 12 月 7 日 (日)
■会 場 出水市屋内ゲートボール場
(鹿児島県出水市中央町 198)
[交 流 会] 受 付 9:30～9:50
開 始 10:00～12:00

ご挨拶



鹿児島県商工会議所青年部連合会
会長 深水 真樹

本日は、鹿児島県連会員大会「出水大会」にご臨席賜り、誠にありがとうございます。ご来賓の皆さま、日頃よりご支援くださる関係各位、OB・OG 諸先輩、県内各単会の皆さまに心より御礼申し上げます。開催準備にあたり多くのご協力を賜りました出水 YEG と関係各位にも、重ねて感謝申し上げます。

本年度のスローガンは「守・破・離 ～根を深く、葉を茂らせよ～」です。守は基盤を整えること、破は学びと連携で枠を超えること、離は磨いた力を次へ開き新たな動きを生み出すこと。三つをひと続きの行動として重ね、この会員大会で交わるご縁を起点に、来期・再来期へ続く協働へ確実につなげてまいります。

鹿児島の強みは、地域で磨かれてきた技と文化、人の結束にあります。私たち YEG は地域資源の魅力を学び、その魅力を伝え、多様な業種の接点を広げ、次世代へつなげます。根を深く養えば風に強く、葉を茂らせれば光を分かち合える。私たちはその姿を体現していきます。

本大会の意義は、各単会の歩みを着実につなぎ、次の一步を整えることにあります。本日得た学びと出会いは各単会の活動を加速させ、本年度の成果へ確かにつながっていきます。その思いは多様性のある力となり、各地域をいきいきと前へ進めます。私たち県連は、その挑戦に寄り添い、橋渡し役として伴走します。今日のつながりを明日へつなげ、取り組みを息長く積み重ねていきます。ここからの一步一步が、鹿児島の未来をより確かなものにしていきます。

結びとして、皆さまからのご期待には、行動と結果で示してまいります。楽しみにしていただく一方で、私たちは若い世代としてまだ課題も残しております。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻ならびに温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

ご挨拶



鹿児島県商工会議所青年部連合会
第30回会員大会出水大会
大会会長 福本 安明

鹿児島県商工会議所青年部連合会第30回会員大会出水大会の開催にあたり、多数のご来賓の皆様にご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。また、鹿児島県内商工会議所青年部OB・OGの皆様、関係各団体の皆様から多大なるご支援、ご協力をいただき、本大会の主管地代表として深く感謝申し上げます。そして県内各地はもとより、九州各地よりご参集くださいましたYEGの同志の皆様、ようこそ出水の地へお越しくださいました。出水商工会議所青年部一同、心より歓迎いたします。

私ども出水商工会議所青年部は、今年度、単会スローガンを「自他共栄～Let's join hands～」と掲げております。事業、交流を通じてメンバー同士絆を深め、共に手を取り、助け合いながら成長していく事が、共に栄える未来に繋がる事だと信じ、活動を続けております。

今、世の中は目まぐるしく変化し、私たちを取り巻く環境もまた、常に新たな課題に直面しています。しかし、YEGの理念を共有する仲間たちの熱意、そして、過去から受け継いだ精神こそが、私たちに未来への確かなインスピレーションを与えてくれます。本大会のスローガン「Inspire the future～過去を称え、未来へ飛っ翔べ～」には、今まで築き上げてこられた諸先輩方に心から敬意を表し、その襷をしっかりと受け継ぎながら、未来へのひらめきを生み出し、新しい時代へと力強く繋ぐという熱い想いを込めました。

世代を超えた交流から生まれる化学反応は、地域を活性化し、新しい価値を創造するひらめきの源となるでしょう。

結びになりますが、本大会の開催にあたり多大なるご支援、ご協力を賜りました関係各位の皆様、各地よりご参加いただいた会員の皆様に心から感謝と御礼を申し上げ、この大会が皆様の心に残る大会であり、更に皆様の今後益々の飛躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



ご挨拶



出水商工会議所

会頭 竹之下 良 二

鹿児島県商工会議所青年部連合会の第30回会員大会が、出水市で盛大に開催されますことをお祝いたしますとともに、開催商工会議所を代表して各地からお越し頂いた皆様を心から歓迎申し上げます。

本大会にお集まりの皆様におかれましては、従来から、青年経済人としての自己研鑽と相互交流を通じて、自ら企業はもとより地域中小企業の振興と地域社会の構築に取り組まれ、日々ご尽力されていることに深く敬意を表します。

さて、ご高承の通り、世界においては保護主義政策や紛争が絶えず、国内では、長引く個人消費の低迷、世界的なインフレ、急速な円安、資源価格や原材料の高騰・人手不足や人件費の増加などかつて経験したことのない経済環境を迎えており、一方では少子高齢化問題、経済のグローバル化、後継者不足、情報化社会によるニーズの多様化など企業を取り巻く環境は、依然として厳しいものがあります。

そのような中、地方においては中小企業の活力を強化するとともに、地域経済の活性化により、新たな産業や事業を創出することが必要です。

さらには、地域は人口流出に加え、人口急減という大問題に直面してきます。そこで国としても地域経済の活性化に加え、少子化対策についても抜本的取り組みを迅速に行う必要があります。

こうした厳しい経済環境の中、地域総合経済団体である商工会議所に対する期待と役割はますます増大しており、我々はその存在の意義を十分に自覚し、山積する諸問題の解決に積極的かつ迅速に対応し、地域の発展に貢献することが求められています。

また、開催地である出水市は水と緑の自然、歴史、文化、商業、居住機能がコンパクトに集積し、武家屋敷群（伝建地区）など歴史性豊かさや、国の特別天然記念物のツルの渡来地として全国的な知名度が高い街であります。

青年部の皆様におかれましては、この第30回会員大会を契機に、県内各地の青年部相互の連携を一層強めるとともに、青年部会員の皆様方が英知を結集され、地域経済の活性化に向けて、積極的にリーダーシップを発揮していただくよう期待するものであります。

結びに、ご臨席頂きましたご来賓の皆様、各青年部の皆様のご健勝と今後のご活躍を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉と致します。

ご 祝 辞



日本商工会議所青年部
会長 小 野 知一郎

鹿児島県商工会議所青年部連合会第30回会員大会出水大会の開催を、心よりお喜び申し上げます。また、これまでの歴史と伝統を継承し、代を重ねるたびにより良き未来を描き、地域のために先頭を走ってこられた歴代の会長をはじめ、会員ならびに関係者の皆様には、深く敬意を表します。そして、深水会長をはじめとする鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、日本Y E Gの活動に日頃よりご理解を賜り、ご協力をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

100年を超える企業数は2024年時点で45,000社を超え、その割合は全世界の50%以上となりました。他方、ここまで長寿企業が多い半面、日本企業の10年存続率は約6.3%という現実もあります。近代資本主義の限界、そして地域消失の危機が目前に迫る中、これまでにない新たな地域経済づくりと、日本という私たちの共有財産を未来へと残すためのリーダーシップが必要な時代に入りました。

この理想を全国のY E Gメンバーへと共有、共鳴、そして共創するために、令和7年度日本Y E Gはスローガンを「Y E G C o m m o n ～心通い合う繋がりを結び、新たな未来的経済価値を創出する～」と掲げています。企業を地域の公共財と位置付け、これまで以上に公の精神と高い理想を持ち、実現に向けた行動が何より大切になります。全てのY E Gメンバーは、日本の地域経済を牽引する存在です。近代資本主義の濁流に飲まれた拡大再生産が目的の経済ではなく、日本の美しい風景を持つ地域にまで巡り、それが未来へと流れるような経済の在り方を、青年経済人として実現してまいります。

鹿児島県商工会議所青年部連合会第30回会員大会出水大会の開催を契機とし、地域の未来を担う存在として、皆様方の企業、地域のさらなるご繁栄をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご 祝 辞



九州ブロック商工会議所青年部連合会
会長 古 賀 正 大

鹿児島県商工会議所青年部連合会「第30回会員大会出水大会」が盛会に開催されますこと、心からお喜び申し上げます。本大会に尽力いただいた出水商工会議所青年部をはじめ、関係各位の皆様には心から敬意を表します。

また、深水区連会長をはじめとする鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、日頃より九州ブロック商工会議所青年部連合会の活動にご理解を賜り、ご協力をいただいていることに厚く御礼を申し上げます。

令和7年度九州ブロック商工会議所青年部連合会では、スローガンを「継承～未来に繋ぐ新たな一歩～」と掲げ過去から継承する想いと未来に繋ぐ想いを大切に邁進しております。また、新たな一歩として中期ビジョン2024～2029を体現していくための明確な目標を定め、九州ブロック商工会議所青年部連合会としての存在意義を示していきたいと考えております。

そして、鹿児島県商工会議所青年部連合会の深水区会長が掲げるスローガン「守・破・離」～根を深く、葉を茂らせよ～鹿児島県内各地の未来、地元出水市の未来、私たちの子供や孫たちの未来まで日本的伝統精神を重んじ心のあり方を大切にしながら道徳と経済の合一を目指す想いを強く感じます。本年度は、皇紀2685年という歴史的な年にあたり節目を迎えます。

鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様は、これまでも地域経済の発展と豊かな未来の実現のために積極果敢な活動を展開されてきました。この大きな節目を好機とし、貴会がさらに一枚岩となりすべての地域で物心両面の豊かな鹿児島を創造されることを心よりお祈り申し上げます。

結びに、本年度は大きく変化の方向に舵が動き出しました。現状に満足せず未来のために新たな一歩を踏み出し、平和で豊かな日本国であるために各地メンバーの皆様と共に邁進していきましょう。

全ての関係各位の益々の活躍をご祈念申し上げ、挨拶の言葉とさせていただきます。

ご 祝 辞



(一社) 鹿児島県商工会議所連合会
会長 岩 崎 芳太郎

鹿児島県商工会議所青年部連合会の第30回会員大会「出水大会」の開催を心よりお祝い申し上げます。また、青年部の皆様には、日頃から商工会議所の事業活動に積極的にご参加・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、我々中小・小規模企業を取り巻く経営環境は、近年の物価高やマイナス金利政策解除に伴う金利上昇、人件費の高騰や構造的な人手不足など、複合的な経営課題が山積しています。さらに、今年は度重なる自然災害や米国関税措置への対応など、国内外の経済情勢はより混迷を深めています。

他方、地方経済の現状においては、多くの事業者は依然として、売上がコロナ禍前の水準に戻らず、ゼロゼロ融資の返済や賃上げ対応、社会保険料の納付等により資金繰りが逼迫するなど、予断を許さない状況下で厳しい事業運営を余儀なくされております。

昨今の目まぐるしく変わる社会・経済情勢下において、青年部の皆様が自社経営への対応、各地での青年部活動に加えて、昨年10月には九州各県から約1,400名もの青年経済人が当地で一堂に会し開催された“九州ブロック大会「かごしま大会」”を盛会裡に終了されたことは大変意義深く、地域経済に大きな波及効果がもたらされたことを、誠に喜ばしく思っております。

私が会長を務める一般社団法人鹿児島県商工会議所連合会においては、地元事業者が健全に事業を継続し、持続的な成長・発展を実現すべく、県内の11商工会議所が密に連携し、各地で抱える課題の解決や稼げる鹿児島づくりに取り組んでおります。

折しも、先日、日本初の女性首相となった高市早苗政権が誕生し、地場産業の付加価値向上などによる地方の経済力の引き上げへの取組み強化などの指針を打ち出しており、今後、どのような改革を進め地方経済をはじめ日本経済を導いていくのか、その動向に大きな注目が集まっているところでございます。

青年部各位におかれましては、このような時代の動向を見据えるとともに、地域の次代を担う若手経済人の集団として一段と能動的に活動して頂き、幅広い青年部事業の実施・展開を通じて、魅力ある鹿児島の発展の一助を担っていただくことを大いに期待しております。

結びに、鹿児島県商工会議所青年部連合会の今後益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



ご 祝 辞



鹿児島県知事 塩 田 康 一

第30回鹿児島県商工会議所青年部連合会会員大会「出水大会」が、「Inspire the future ～過去を称え、未来へひっ飛べ～」のスローガンの下、県内各地から青年部の皆様が一堂に会し、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

商工会議所青年部の皆様におかれましては、商工会議所の中核的な担い手として日々創意工夫を重ねながら、商工業の振興をはじめ、地域の様々な活動にも積極的に参画され、地域活性化に大きく御貢献いただいておりますことに、深く敬意を表します。

現在、我が国は、本格的な人口減少や少子高齢化の進行、デジタル化の進展など大きな変革期の中にあり、これらへの様々な対応が求められております。

県としては、こうした状況に的確に対応しつつ、将来を見据え、魅力ある本県のポテンシャルを最大限生かしながら、地域に仕事や人の流れをつくり、将来にわたって活力ある社会を形成していくことが重要であると考えております。

このため、本県の基幹産業である農林水産業や観光関連産業の振興、企業の「稼ぐ力」の向上などの取組を着実に進め、本県経済の持続的発展と県民所得の向上を図ってまいりたいと考えております。

特に、企業の「稼ぐ力」の向上につきましては、中小企業の省力化やDXなど、生産性向上への取組に対する集中的な支援や、将来を担う新たな産業の創出、県産品の国内外マーケットへの戦略的な展開などに取り組んでまいります。

また、中小企業等が賃上げを行いながら、持続的に事業活動を営めるよう、産業人材の確保・育成や、価格転嫁の円滑化、第三者承継等に対する支援を行ってまいります。

次代を担う商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、バイタリティ溢れる行動力で、地域経済の健全な発展に向けて、引き続き、御尽力いただきますとともに、県政の推進に御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本大会の御盛会と、鹿児島県商工会議所青年部連合会の今後ますますの御発展、皆様の御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

ご 祝 辞

出水市長 椎 木 伸 一



第30回鹿児島県商工会議所青年部連合会会員大会「出水大会」が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、九州各地からお越しの皆様を心より歓迎いたします。

鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、日頃より、次代を担う青年経済人として、会員相互の交流と連携を通じた、企業の発展や新たなビジネスチャンスの創出など、豊かな地域経済の構築に貢献しておられますことに深く敬意を表します。

近年の経済環境として、世界的なインフレ圧力や地政学的リスクの高まりなど、複雑性と不確実性が増し、先行きへの懸念が払拭できない状況にあります。

国内経済としても、原材料価格やエネルギー価格の高騰、企業の賃上げが見られる一方で、人手不足への対応や急速に進むデジタル化への投資など、企業経営を取り巻く環境は極めて複雑化しています。同時に、人口減少と高齢化が進む中、地域経済の維持・発展を担う若手経営者の役割がこれまで以上に重要となります。

このような時代の中でこそ、地域に根ざし、地域を愛する経営者のネットワークの価値が輝き、皆様の活動が鹿児島県全体に希望と活力をもたらします。皆様が勇気と責任感を持って、新しい時代の商工業を切り開かれることを心から期待いたします。

本市は来年3月で市制施行20周年という大きな節目を迎えます。市民の皆様とこの20年を振り返るとともに、これからの10年後、20年後の未来を見据えながら、市政課題に全力で取り組み、挑戦を続けてまいります。

結びに、本大会が互いを高め合う機会となり、実りのあるものとなりますこと、そして、鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様の益々の御発展、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

記念講演



演題 タニタ創業家が語る事業承継
～何を守り、何を変革するのか？～

講師 谷田 昭吾

株式会社コアウェル 代表取締役
東京慈恵会医科大学・神戸大学非常勤講師

【プロフィール】

体脂肪計で世界一となり、社員食堂でも話題になった株式会社タニタの創業ファミリー。同社の営業・新規事業・新会社立ち上げ、海外における役員経験を経て独立。株式会社タニタ前代表取締役社長の最も近くで、その経営学を学び、赤字企業だったタニタを成長させた「タニタの成功法則」を受け継いできた。新会社立ち上げの中で心理学に興味を持ち、ポジティブ心理学トレーナーとしても活動し、成功法則を心理学の観点からも分析している。2013年に書籍「タニタはこうして世界一になった」(講談社)をプロデュース。講演では数々の経営者から学んだ経営学を客観的視点で語ると同時に、自身の研修やコンサルティングで培った組織づくりの視点から「成功法則」をビジネスや日常生活で実践するための方法を伝えている。

【経歴】

1998年 立教大学社会学部卒業
2003年 株式会社タニタ入社
2007年 株式会社タニタヘルスリンク立ち上げ、代表取締役就任
2008年 タニタ USA 赴任、取締役就任
2010年 株式会社タニタ退職、ヘルスケアオンライン株式会社（現：株式会社コアウェル）設立
2016年 東京慈恵会医科大学非常勤講師
2020年 国立大学法人神戸大学非常勤講師
2025年 ヘルスケアオンライン株式会社を「株式会社コアウェル」へ社名変更

単 会 紹 介



鹿児島YEG



創立年:平成4年9月28日

会員数:129名

会 長:濱田 武久

スローガン

熱量を生み出せ
～心が変われば組織が変わる～

YEGは、単なる経済団体ではなく、「人の心により行動に移す熱量を持つ組織」であることを重視しています。入会のきっかけは人それぞれですが、活動続けるうちに多くの会員が「誰かのために」行動し、その中で「自分自身の成長」へとつながっていきます。その原動力こそ、仲間の「熱量」に触れた経験です。人は情熱に触れたときに心が動き、行動が変わります。この熱の連鎖が、YEGの力であり、地域を動かすエネルギーです。

組織の変化は一人ひとりの心の変化から始まるという強い信念の基に、まずは心を動かす事で行動が変わり、それはやがて習慣となり、YEG活動が自然に日常の一部となります。習慣が変われば人格が磨かれ、個々の成長が組織の成熟へとつながります。そして、その積み重ねが、組織の運命＝未来を切り拓く力となるのです。

私たちは、「一人の変化が仲間を動かし、仲間の变化が組織を動かす」ことを信じています。会員それぞれが情熱をもって活動に取り組むことで、鹿児島YEG全体が新たな活力を生み出し、地域により大きな貢献ができると確信しています。



霧島YEG



創立年:平成9年4月1日

会員数:39名

会 長:内村 悠馬

スローガン

再起一新
～1人ひとりが誠実に。仲間を思いやり、共に新たな未来へ～

霧島YEGはスローガン「再起一新」と掲げ、これまでの歩みを真摯に見つめ直し、その教訓を深く受け止め、改めて原点に立ち返り、1人ひとりが誠実に向き合い、仲間を思いやり、強い意思をもって、共に新たな未来を築きあげていきます。「人が育ち、人に学び、人がつながり」、そして地域・社会から信頼されるYEGとして、力強く歩みを進めてまいります。

霧島YEGは未来に向けて会員全員で一歩ずつ一歩ずつ、前へ進んで参ります。

県連の皆様、これからもよろしくお願いいたします。



鹿屋YEG



創立年:平成9年10月21日

会員数:84名

会 長:圓田 健作

スローガン

Next Stage
～YEGファミリーが作る
組織文化～

今年度は、「Next Stage」～YEGファミリーが作る組織文化～と掲げ、YEG活動を通じて研鑽と交流を繰り返し、会員事業所が発展していく事で社会にも影響力を与え、街を発展させていく。それがYEGの目的でもある商工業の発展となり、地域貢献であり、存在価値です！色んな失敗や問題もあるでしょうが、ファミリーのようにピンチの時は助け合い、チャンスの時は後押しする。そんなYEGとしての組織文化をみんなで作り、更に強い仲間作りを目指してまいります。



川内YEG



創立年:昭和57年12月5日

会員数:50名

会 長:永山 直樹

スローガン

やればできる
～You Enjoy Going～

川内YEGは、薩摩川内の地を豊かに色づかせてくれる団体であり、自分が気づいていない薩摩川内の魅力について、様々な角度から新たな発見をさせてくれます。

しかしながら、まだ未完成で発展途上の団体だと考えており、こんなにも色々なことを試せる場所は他にないのではと考えております。

ありがたい事に新入会員もたくさん加入していただき、我々は新たな取組を毎年少しずつ増やしているところでございます。

薩摩川内の地を盛り上げるべく奮闘して参りますので、これからも地域の皆様のご協力や応援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



いちき串木野 YEG



創立年: 昭和62年4月1日

会員数: 36名

会長: 松下 雄太

スローガン

変化への挑戦
～ Connect to the future ～

今年度は「変化への挑戦 Connect to the Future～」のスローガンのもと、新たに中期ビジョンを策定し、完全ペーパーレス化を目指します。

時代の変化に柔軟に対応しながら、果敢に挑戦を続け、未来へとつながる一年としていきます。

また、次年度には創立 40 周年という節目を迎えます。

いちき串木野 YEG としての責務をしっかりと果たし、地域にとって唯一無二の存在となる団体を目指してまいります。



指宿 YEG



創立年: 昭和51年11月22日

会員数: 41名

会長: 神山 竜三

スローガン

進化創成
～新たな時代を
切り拓くために～

会員一人一人が YEG としての誇りを胸に自己研鑽に励み、地域活性化の為に各種イベントの成功に向かって一丸となって取り組んでいます。

今年度はカウントダウン花火、チャリティゴルフの事業を行い、令和 8 年度鹿児島県連合大会、創立 50 周年記念事業に向け準備を進めています。

指宿 YEG は今年度「進化創成～新たな時代を切り拓くために～」スローガンに掲げ、青年部活動に取り組んで参ります。



枕崎 YEG



創立年: 平成2年7月23日

会員数: 19名

会長: 福元 勇一郎

スローガン

同心協力
～共に学び、共に行動～

36 年目を迎える本年度は、同心協力～共に学び、共に行動～のスローガンの元、19 名の会員で毎月の例会や事業に取り組んでいます。

多くの先輩方が紡いでこられた歴史を継承しつつ、人や地域との繋がりを大切に、地域活性化や自己研鑽に繋がる商工会議所活動に尽力して参ります。



奄美大島 YEG



創立年: 昭和61年6月20日

会員数: 35名

会長: 大山 幸真

スローガン

為に幸動
～拡げよう 35 の幸せ～

「今」の時代の主役は今を生きる全ての人たちです。沢山の人が他人への幸せを追及すれば沢山の幸せが後世へ繋がれます。できるだけ多くの人に幸せになってほしい。その為の行動を「幸動（こうどう）」と変換しました。「為に」は〇〇の為に、主語を入れずに自分以外の〇〇を会員一人一人が設定し、そのための幸動をみんなでやっていきます。

令和 7 年度の会員数 35 名の幸せが他の人へ拡大していくという思いが込められています。明るい未来を見据えて、YEG の仲間を中心に地域、行政、他団体と連携をとりながら、できるだけ多くの人たちに「幸せ」と思ってもらえる島づくりに貢献していきます。

出水YEG



創立年:平成4年4月15日

会員数:53名

会 長:福本 安明

スローガン

自他共栄
～ Let's join hands ～

柔道の祖、嘉納治五郎師範の言葉を掲げたスローガンは、今年度、私たちの行動指針です。一人では乗り越えられない困難も、互いに信頼し、助け合い、力を出し切る事で、お互いの利益、ひいては地域全体の発展へ繋がると信じています。自企業の成長はもとより、地域経済発展の為に一人一人が考え行動し、地域におけるYEGの存在価値をさらに高めていきます。

また今年度は、「第30回鹿児島県商工会議所青年部連合会会員大会」を出水の地で開催するという大きな使命を担います。

多くのメンバーが大会運営を初めて経験しますが、これを自らで成長する為の絶好の機会と捉えます。当時を経験した先輩方の助言をいただきながら、出水YEG独自の「色」を存分に発揮し、参加される県内各地の会員の皆様に、この出水の持つ魅力を深く感じていただけるような記憶に残る大会を創り上げてまいります。

出水YEGはこれからも、熱い思いを継承し、明るい未来を創造する為に日々精進してまいります。

令和7年度 出水商工会議所青年部会員名簿

氏名	役 職	事業所名
福本 安明	会 長	(有)福本商事
田頭 謙一	直 前 会 長	(株)田頭建設
坂本 敬典	副 会 長	金子クリーニング
飯尾 万優	副 会 長	椿姫
池田 康人	副 会 長	池田機工(株)
梶 智和	副 会 長	かこい司法書士事務所
橋元 拓也	専 務 理 事	(株)橋元鉄工
中村 美紀	監 事	日本生命保険相互会社出水営業部
本村 貴彰	監 事	(有)ザム
松山 令奈	総 務 委 員 長	R a i s e P l a c e
犬童 敬子	総 務 副 委 員 長	第一生命保険(株)出水営業オフィス
潟 めぐみ	総 務 副 委 員 長	(株)吉原商事
桑野 幸隆	総 務 委 員 会	(株)吉伸興業
桑原 賢伍	総 務 委 員 会	(有)桑原建築
土屋 康弘	総 務 委 員 会	(有)たかさご水道
中村 秀平	総 務 委 員 会	(有)サツマ興発
前田 恭希	総 務 委 員 会	株式会社まえたファーム
山下 秀太	総 務 委 員 会	旬彩味新
淵上 祐太	夏祭り委員長	(株)表迫工芸
川島 一友	夏祭り副委員長 (会長大会副会長)	立尾電設(株)出水支店
土屋あきな	夏祭り副委員長	スナックDOUBLE
石川 卓弥	夏祭り委員会	南日本銀行出水支店
石澤 敦行	会長大会幹事 (会長大会新会長)	(株)石澤塗装店
岩下 夢子	夏祭り委員会	Lounge 夢
小屋 敏輝	夏祭り委員会	(株)小屋建設
坂本 祐一	夏祭り委員会	(株)トシヒロ
杉田 侑哉	夏祭り委員会	(株)幸栄建設
田中 祐斗	県連専務理事	(株)正行不動産

氏名	役 職	事業所名
中山 努	夏祭り委員会	ワールドサンフーズ(株)
宮田 亮	夏祭り委員会	(株)吉伸興業
花崎 公彦	鶴恋祭り委員長	(有)はなさき
小田原康弘	鶴恋祭り副委員長	(株)小田原建設
横内 優	鶴恋祭り副委員長	横内装飾
泉 太郎	鶴恋祭り委員会	(株)鹿児島銀行出水中央支店
川嶋 勇士	鶴恋祭り委員会	(株)井島建設
竹林 玲奈	鶴恋祭り委員会	かわもと
深水由紀子	鶴恋祭り委員会	クラブモンロー
福留 行春	鶴恋祭り委員会	(有)ホテルキング
古田 隼人	鶴恋祭り委員会	居酒屋笑がお
町田 慎次	鶴恋祭り委員会	大鷲工業(株)
沖洲 絢香	鶴恋祭り委員会	花のよしおか
山口 仁美	交 流 委 員 長	第一生命保険(株)出水営業オフィス
堀之内裕一	交 流 副 委 員 長	(株)大塚建設
春田 晃宏	交 流 副 委 員 長	(株)春田建設
有下 亮二	交 流 委 員 会	(株)クリーンサービス
大迫 宏貴	交 流 委 員 会	鹿児島信用金庫出水支店
永野 貴史	交 流 委 員 会	(株)鹿児島新生社印刷出水支店
日置 慶二	交 流 委 員 会	(有)グランシャトー鶴丸
深水 真樹	県 連 会 長	(株)のぼる産業
福吉 飛翔	交 流 委 員 会	鹿児島相互信用金庫 出水支店
松下幸之助	交 流 委 員 会	(株)松下産業
松下 誠	交 流 委 員 会	久松
山元 浩樹	交 流 委 員 会	(株)光心
中熊 崇	相談役 (OB)	(株)ナカゲマ
吉岡 伸悟	相談役 (OB)	花のよしおか

謝 辞



鹿児島県商工会議所青年部連合会
第 30 回会員大会出水大会
実行委員長 石 澤 敦 行

鹿児島県商工会議所青年部連合会第 30 回会員大会「出水大会」の開催に際し多数のご来賓の皆様にご臨席を賜り、また関係諸団体の皆様、地元企業様、商工会議所親会、商工会議所青年部 O B ・ O G の皆様よりご理解を頂き、格別なご支援、ご協力、ご協賛を賜りましたことに厚く御礼を申し上げます。

また、鹿児島県商工会議所青年部連合会をはじめ、九州各地より多くの YEG の皆様を私たちの出水市へお迎え出来ましたことを会員大会実行委員会一同より心からの歓迎と感謝を申し上げます。

さて、年に一度の鹿児島県商工会議所青年部連合会会員大会が、第 30 回という記念すべき節目に、ここ出水の地で開催できましたことは、私達にとってこの上ない喜びでございます。

大会開催に向け、令和 7 年 4 月の霧島市でのキャラバンを皮切りに、県内各地を巡るキャラバン活動が始まりました。各地で温かく迎えてくださったメンバーの皆様との交流は、私たち実行委員会の大きな励みとなりました。そして、幾度となく夜遅くまで議論を重ね、時には意見をぶつけ合いながらも、同じ目標に向かって走り続けた実行委員会の仲間、そして出水 YEG メンバーとの間には、かけがえのない固い絆が生まれました。この大会準備を通じて得られた一体感と、本日こうして大会を成し遂げられた達成感は、私の生涯の誇りであります。

私事で恐縮ですが、実行委員長という大役を拝命いたしましたのは、前回大会、霧島大会で予定者として壇上に立ったわずか一週間前のことでした。当初は戸惑いと重圧に押し潰されそうな日々でしたが、そんな私を信じ、支え続けてくれた実行委員会の仲間たち、そして温かいご指導をくださった皆様のおかげで、今日この日を迎えることができました。皆様の存在なくして、この大役を全うすることは到底不可能でした。改めて、心からの感謝を申し上げます。

結びに、主催者である鹿児島県商工会議所青年部連合会の皆様、多大なるご支援とご協力を賜りました出水商工会議所、出水商工会議所青年部 O B ・ O G、出水市、関係各団体、そして会員企業をはじめとする地元企業、この大会に関わる全ての皆様への心からの感謝を申し上げるとともに、皆様の今後益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、謝辞とさせていただきます。

”いずみ”の味わい、
薩摩の誇り。



工場見学受付中

見学案内 10:00~16:00

営業時間 10:00~17:00

📍 鹿児島県出水市文化町358番地

☎ 0120-269-213

出水酒造株式会社

自然と共に育てた、
安心の水。



出水ヘルスウォーター株式会社

📍 鹿児島県出水市下知識町117番地2

☎ 0996-68-8910

コク、ひそやかに。
赤の木挽

芋本来の自然な甘みと、
コクのある深い味わい。
さつ木挽 900ml / 25度



本 格
芋 焼 酎

さつ
ま木挽

キレ、はれやかに。
黒の木挽

黒麹ならではのふくやかな
香味と、キレのある味わい。
さつ木挽・黒麹仕込み 900ml / 25度



芋と、水と、人へと恵まれて。北薩摩の名峰・紫尾山系を望む自然蔵から。

お酒は20歳になってから。飲酒運転は絶対にやめましょう。
妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。お酒は楽しく適量を。

宝海酒造

お菓子とのふれあいに心のやすらぎ

1万羽を超える鶴たちが愛する街、

出水の地で昭和49年に「菓匠 泉菓園」は誕生しました。

皆様のおいしい笑顔に支えられて50余年・・・。

ありがたい気持ちを未来につなげ、これからもおいしいお菓子を作り続けて参ります。



泉の貴婦人
泉菓園の人気商品。
純白のチーズケーキ

要冷蔵

泉の貴婦人 プレミアム

長年愛され続けてきた「泉の貴婦人」のプレミアムが誕生！
一人分食べきりサイズのチーズケーキ3個入りセットです。

要冷蔵

チーズとどら焼きの相性が抜群！
新感覚の和洋スイーツです。

チーズどら焼き

要冷蔵

あんガトー

しっとりとした
ガトーショコラの間に、
みずみずしいチヨコレートの
餡をサンドしました。

要冷蔵

出水いもクッキー

さつまいもそっくり！
ほくほくのさつまいもの
美味しさがぎゅっと
詰まった、見た目も
可愛らしいクッキーです。

生大福

生クリームとあんこのハーモニーが
たまらない生大福！
コーヒー、抹茶、小倉、芋、胡麻の
5種の味をお楽しみください。

要冷蔵

公式オンラインショップ



公式オンラインショップのスクリーンショット。商品カテゴリー、検索機能、そして「泉の貴婦人」、「チーズどら焼き」、「出水の銘菓」、「生大福」などの人気商品が紹介されている。

出水ようかん

鹿児島県産のさつまいもで
つくった本煉羊羹。
一口食べた瞬間、口いっぱいに
さつまいもの風味が広がります。

※他にも多数の商品を取り揃えておりますので、お気軽にお立ち寄りください。



菓匠 泉菓園

鹿児島県出水市上知識町 722

TEL (0996) 62-5508

営業時間 8:30~19:00

定休日：第1・第3木曜日

出水のみどころ

5月 ● いずみ肉まつり

6月 ● 東雲の里あじさい園

7月 ● 夏祭りいずみ鶴翔祭

8月 ● 野田郷夏祭り

9月 ● 高尾野秋祭り

● 上場高原コスモス

● 紫尾神社豊年秋祭り

10月 ● ツル初渡来（3月まで越冬）
● ツルトライトリレーマラソン in 出水

11月 ● いずみマチ・テラス
● ツル観察センターオープン
● 西日本オールドカーフェスティバル
● 総合文化祭
● 大産業祭

1月 ● ツル北帰行開始

2月 ● おれんじオルレ

3月 ● 小学生スプリングツル駅伝
● 中の市
● 桜まつり
● 桜・菜の花が見頃



この記念誌を作成するにあたり、寄稿・写真提供などご協力をいただきました関係者の皆様並びに各関係機関の皆様方に心より御礼申し上げます。本誌作成につきましては、最善を尽くしておりますが、誤字、脱字、内容の誤り等がございましたら、ご容赦願います。



鹿児島県商工会議所青年部連合会
第30回 会員大会 出水大会

Inspire the future
～ 過去を称え未来へ、飛っ翔べ～

主催：鹿児島県商工会議所青年部連合会
編集：第30回 会員大会 出水大会 実行委員会
発行：出水商工会議所青年部

